

平成24年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,494	6,218	△ 276	(注1)
施設整備費補助金	507	474	△ 33	(注2)
補助金等収入	—	1	1	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	—	
自己収入	2,908	2,898	△ 10	
授業料、入学料及び検定料収入	2,779	2,760	△ 19	(注4)
雑収入	129	138	9	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	298	377	79	(注6)
前中期目標期間繰越積立金取崩	—	2	2	(注7)
目的積立金取崩額	—	—	—	
計	10,240	10,004	△ 236	
支出				
業務費	9,402	8,753	△ 649	
教育研究経費	9,402	8,753	△ 649	(注8)
施設整備費	540	507	△ 33	(注9)
補助金等	—	1	1	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	298	252	△ 46	(注11)
計	10,240	9,513	△ 727	
収入-支出	0	491	491	

※ 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額の減等により、予算額に比して決算額が276百万円少額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、計画変更による変更交付に伴う減等により、予算額に比して決算額が33百万円少額となっております。

(注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生数、志願者数が見込より減少したこと等により、予算額に比して決算額が19百万円少額となっております。

(注5) 雑収入については、更新講習の受講者数が見込より増加したこと等により、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託事業や科研間接経費の受入が見込より増加したこと等により、予算額に比して決算額が79百万円多額となっております。

(注7) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金の目的にそって当期に使用したことにより、予算額に比して決算額が2百万円多額となっております。

(注8) 教育研究経費については、(注1)に示した理由による人件費の減や業務達成基準の適用による次年度繰越額を決算額に含めていないことの影響等により、予算額に比して決算額が649百万円少額となっております。

(注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が33百万円少額となっております。

(注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。

(注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、決算額には次年度への繰越額を含めていないこと等により、予算額に比して決算額が46百万円少額となっております。